

蒸しパンやや苦戦するも、和生菓子好調。焼菓子、中華まんも堅調に推移

	第1四半期	第2四半期	上半期
連結売上高（前期比）	183億円（100.6%）	161円（101.5%）	343億円（101.0%）

和生菓子 (159億円、103.7%)

- ・主力の「串団子」、「大福」、「饅頭」が順調に推移。
- ・季節感のある4個入り「桜風味まん」、「よもぎまん」好調。
- ・昨年7月に品質向上図った「ホットケーキサンド」も売上伸ばす。

蒸しパン (75億円、98.0%)

- ・第1四半期苦戦も、第2四半期に大きく回復。4月に配合を見直し、チーズ風味と食感向上させた「北海道チーズ蒸しケーキ」回復。
- ・6月発売の高品質「マスカルポーネ蒸しケーキ」も売上伸ばす。

焼菓子 (34億円、100.5%)

- ・「月餅」や「栗まんじゅう」など、5個入りのLL饅頭製品が堅調に推移。

中華まん (42億円、100.4%)

- ・即食タイプのCVSチェーン製品が順調。
- ・下期は具材の品質改善を進め、定番アイテムの充実強化とバラエティ製品の開発を進める

■和生菓子



(三色団子)



(豆いっぱい大福)



(桜風味まん)



(ホットケーキサンド)

■蒸しパン



(北海道チーズ蒸しケーキ)



(マスカルポーネ蒸しケーキ)

■焼菓子



(5個入り饅頭)

■中華まん



(具たっぷり肉まん)



(山崎特撰肉まん)

※各製品の（ ）内は山崎製パン単体での売上高と前期比